

## 当センターで頭部 CT を撮影された患者様へ

当センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、脳動脈瘤に対する手術後の頭部 CT 画像とカルテから得られた情報をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「参加したくない」、「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。研究に参加しないことによる不利益はありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

**【対象となる方】** 2019 年 3 月 1 日～2023 年 3 月 31 日に、当センターで脳動脈瘤に対する開頭クリッピング術後に頭部 CT を施行された患者様

**【研究課題名】** 次世代型金属アーチファクト除去ソフトウェア（Adaptive Iterative Metal Artifact Reduction: Adaptive iMAR）の臨床評価

**【研究責任者】** 秋田県立循環器・脳脊髄センター 放射線医学研究部 篠原祐樹

**【研究の目的】** 脳動脈瘤に対する開頭クリッピング術後の頭部 CT について、デュアルソース CT における金属アーチファクト除去ソフトウェア（Adaptive iMAR）の有用性を検討する。

**【利用する診療情報】**  
性別、年齢、手術日、画像検査の実施日、頭部 CT の画像データ、疾患情報

**【研究期間】** 2020 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 19 日まで（予定）

**【個人情報の取り扱い】**  
お名前などの個人を特定する情報につきましては匿名化を行います。学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

**【問合せ先】**

秋田県立循環器・脳脊髄センター 放射線医学研究部 篠原祐樹（しのはら ゆうき）  
電話 018-833-0115(代表)